

委員會報告

地下空間研究委員会・委員会活動報告

地下空間研究委員会

幹事長 瀬戸政宏*

平成 13 年 4 月 1 日に「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」が施行され、大都市圏での大深度地下に関する制度面での体制が整備された。これによって、従来、無秩序、虫食い的であった地下空間利用に関して大深度地下使用協議会の場合等を通じて、一定の利用調整が可能となったほか、地権者に対する補償のルールが確立された。一方、大都市圏では都市化の進展に伴いこれを支える都市基盤施設の収容空間として地下利用が進められており、その利用程度は着実に増加している。しかし、今までマスタープランを持たないまま地下利用が進められてきたために、既に深さ 50m 近い相当深い部分まで地下利用が進展しており、整備コストの上昇や利用者に不便を強いる状況も見られる。

今後、今般の法整備によって新たな社会資本整備が大深度地下空間の特性を生かして効率的かつ適切・合理的に進められることが期待できることから、技術面においても大深度地下利用に当たっての課題が抽出・整理され、平成 13 年度において国土交通省により「大深度地下利用に関する技術開発ビジョン」がまとめられたところである。

本委員会は、平成 6 年度に土木学会に常設されて以来、総合的に“地下空間学”の創造を目指して活動を行ってきており、平成 11 年度には、計画、地下防災、環境・心理、維持・再生をテーマとした 4 つの小委員会を当委員会の下に設置して活動を行ってきた。これら小委員会では、平成 13 年度までの 3 カ年で、地下空間の計画技術、地下と防災、地下空間利用と人間心理との関係、地下構造物の維持再生技術等について調査・検討を精力的に進め、この間、委員会はもとより、土木学会年次講演会での共通セッション及び本シンポジウムなどを活用して成果を発信してきた。また、第 55 回と第 56 回の土木学会年次講演会においては、当委員会の主催によって研究討論会「地下防災を考える－特に都市における水害対策－」、地下空間の有効利用への課題 ～浅深度から大深度への展開に向けて～をそれぞれ開催し、地下空間利用における防災および大深度地下空間利用の今後の課題について討議を行った。さらに、平成 14 年 7 月 12 日には、平成 11 年度からの当委員会における成果についての報告会を開催し、成果の総括を行うと共に今後 3 年間の研究開発の方向性について活発な議論を行った。

地下空間シンポジウムは、委員会活動の一環として実施され、今回で 8 回目を迎えた。今回もこれまでと同様に、学術的にレベルの高い論文・報告が投稿されており、その中には小委員会活動での成果、国土交通省からの受託研究として実施した「大深度地下利用に関する技術開発ビジョン」における成果も含まれている。本シンポジウムで発表される論文・報告は勿論、討論や意見等も今後の委員会活動に反映させていく所存であり、シンポジウムが大いに盛り上がることを期待したい。

当委員会では、今後、大深度地下空間も含めて、快適・安全で安心できる地下空間作りを目指した研究を推進していく必要があると考えている。平成 14 年度においては、新たな委員会体制の下で、心理環境、防災を視野に入れた空間設計、施工・維持等の課題への取り組みを開始したところである。皆様方のこれまで以上の積極的な委員会活動へのご参加とご支援をお願い申し上げる次第である。

* 独立行政法人産業技術総合研究所

企画本部 総括企画主幹

地下空間研究委員会 委員名簿

(平成14年11月現在)

氏名	区分	所属	住所	TEL FAX
今田 徹	委員長	(財)国土技術研究センター	〒105-0001 港区虎ノ門3-12-1 ニュートンビル	03-4519-5000 03-4519-5010
竹林 亜夫	副委員長	応用地質(株) 技術本部	〒330-8632 さいたま市土呂町 2-61-5	048-665-1811 048-667-9399
大西 有三*1	委員	京都大学大学院 工学研究科 土木システム工学専攻	〒606-8317 京都市左京区吉田本町	075-753-5127 075-753-5129
大塚 正博*2	委員	東京電力(株) 送変電建設部	〒100-0011 千代田区内幸町 1-1-3	03-4216-5315 03-4216-5389
神作 博*3	委員	中京大学 文学部心理学科	〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2	052-835-7160 052-835-7144
亀村 勝美*4	委員	大成建設(株) 土木設計第一部 岩盤施設設計室	〒163-0690 新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル	03-5381-5296 03-3345-1914
岸井 隆幸*5	委員	日本大学 理工学部 土木工学科	〒101-8308 千代田区神田駿河台1-8-4	03-3259-0671 03-3259-0671
棚橋 由彦*6	委員	長崎大学 工学部 社会開発工学科	〒852-8131 長崎市文政町 1-14	0958-47-9356 0958-48-3624
松下 潤*7	委員	芝浦工業大学 システム工学部 環境システム学科	〒330-8570 さいたま市深作溜井原 307	048-687-5821 048-687-5199
和氣 典二*8	委員	中京大学 文学部 心理学科	〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2	052-832-2151 052-835-7144
江崎 哲郎	委員	九州大学大学院工学研究科 付属環境 システム科学研究センター	〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1	092-642-3845 092-642-3848
遠藤 正宏	委員	東京都 都市計画局	〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1	03-5388-3280 03-5388-1354
大窪 克己	委員	日本道路公団 技術部道路技術課	〒100-8979 千代田区霞ヶ関 3-3-2	03-3506-0107 03-3506-8870
小西 真治	委員	(財)鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部	〒185-8540 国分寺市光町2-8-38	042-573-7266 042-573-7248
小林 薫	委員	飛島建設(株) 技術研究所 情報化施工研究室	〒270-0222 千葉県東葛飾郡閩宿町 木間ヶ瀬5472	04-7198-7572 04-7198-7586
重川 希志依	委員	富士常葉大学 環境防災学部	〒417-0801 富士市大淵 325	0545-37-2044 0545-36-2651
新 孝一	委員	(財)電力中央研究所 我孫子研究所	〒270-1194 我孫子市我孫子1646	0471-82-1181 0471-82-8700
田中 敦子	委員	(独)産業技術総合研究所 地圏資源環境部門	〒305-8569 つくば市小野川 16-1	0298-61-8269 0298-61-8703
瀬戸 政宏	幹事長	(独)産業技術総合研究所 企画本部 (つくば本部)	〒305-8569 つくば市小野川16-3	0298-61-8248 0298-61-2371
大関 宗孝	幹事	石川島建材工業(株) セメント事業本部	〒100-0006 千代田区有楽町1-12-1	03-5221-7235 03-5221-7298
粕谷 太郎	幹事	鉄建建設(株) エンジニアリング本部	〒101-8366 千代田区三崎町2-5-3	03-3221-2293 03-3239-1685
工藤 康博	幹事	(株)三菱地所設計 技術情報部	〒100-0005 千代田区丸の内 2-7-3 東京ビル	03-3287-5808 03-3287-3238
清木 隆文	幹事	宇都宮大学 工学部 建設学科 建設工学コース	〒321-8585 宇都宮市陽東7-1-2	028-689-6216 028-689-6216
土門 剛	幹事	東京都立大学 大学院工学研究科 土木工学専攻	〒192-0397 八王子市南大沢 1-1	0426-77-2790 0426-77-2772
中山 学	幹事	(株)奥村組 本社土木部	〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2	06-625-3568 06-623-7699
梨本 裕	幹事	前田建設工業(株) 土木設計部 設計技術グループ	〒179-8903 練馬区高松 5-8 J・CITY	03-5372-4757 03-5372-4768
西田 幸夫	幹事	(株)熊谷組 首都圏支社営業統括部	〒162-8557 新宿区津久戸町 2-1	03-3235-7013 03-3260-3948
浅野 光行	顧問	早稲田大学 理工学部 土木工学科	〒169-8555 新宿区大久保3-4-1	03-5286-3408 03-5272-9723
西 淳二	顧問	名古屋大学大学院 工学研究科 地圏環境工学専攻	〒464-8603 名古屋市中千種区不老町	052-789-5295 052-789-3837

*1 防災小委員会委員長, *2 シンポジウム実行委員会委員長, *3 心理小委員会委員長,

*4 維持・再生小委員会委員長, *5 計画小委員会委員長, *6 論文・報告集編集委員会委員長,

*7 計画小委員会副委員長, *8 心理小委員会副委員長

最近 1 年間の委員会活動経過 (2002年 1 月～12月)

本委員会	幹事会	計画小委員会	防災小委員会 (地下防災小委員会) *	心理小委員会 (環境・心理小委員会) *	維持・再生小委員会	第8回地下空間 シンポジウム実行委員会	
						論文・報告集編集小委員会	
1/17 平成13年度 第1回研究委員会 ・ 委員会活動報告 ・ 共通セッションへの取り組み ・ 大深度ビジョン検討	2/19 平成13年度臨時幹事会 ・ 受託研究費の使途 ・ 予算の執行について	4/25 (旧)最終小委員会 ・ 最終取り纏め	2/6 第11回小委員会 ・ 見学会(梅田地下街) 音声ナビゲーション実験 ・ 活動報告書(案)について ・ 次期委員会メンバー の募集について	5/11 第10回小委員会 ・ 環境・心理小委員会報告書の成果報告 ・ 次期小委員会の募集	1/30 平成13年度 第13回小委員会 ・ 大深度ビジョン成果とりまとめ	2月 会場予約 3月 実行委員会準備会 ・ 会誌原稿作成	
5/28 平成13年度第2回幹事会 ・ 各小委員会活動状況の確認 ・ 将来ビジョン検討に関する委託研究 ・ 研究取り纏め方法の検討	7/12 平成13年度第2回幹事会 ・ 各小委員会活動状況の確認 ・ 将来ビジョン検討に関する委託研究 ・ 研究取り纏め方法の検討	7/12 計画小委員会(新規)	7/12 防災小委員会発足 第1回小委員会 ・ 自己紹介 ・ 小委員会設立経緯 紹介 ・ WG設立にむけての議論		4/18 平成13年度 第14回小委員会 ・ 活動の成果と課題	4/25 第1回実行委員会 ・ 全体スケジュールの確認 ・ 過去の開催方法の確認 ・ 論文の申し込み状況	
7/12 成果報告会の開催 (平成11年度～平成13年度の活動報告)	7/12 平成14年度拡大幹事会 (新旧幹事会構成委員) ・ 受託研究費の配分ルール ・ HP担当者について ・ 研究委員会委員について	7/12 平成14年度第2回幹事会 (新旧幹事会構成委員) ・ 受託研究費の配分ルール ・ HP担当者について ・ 研究委員会委員について	9/25 第57回土木学会年次学術講演会において、共通セッション「地下空間の多角的活用」を運営	7/12 心理小委員会発足 心理小委員会第1回小委員会 ・ 講演 渡部興四郎前委員 将来市街地像を地中空間をふまえて考える ・ 研究活動計画について	7/12 平成14年度 第1回小委員会 ・ 委員自己紹介 ・ 幹事長選出 ・ 活動方針について	7/19 論文・報告集編集小委員会 ・ 論文締め切り査読開始	
9/25 第57回土木学会年次学術講演会において、共通セッション「地下空間の多角的活用」を運営	10月 ホームページ更新	10/23 (新)第1回 小委員会 ・ 新規研究活動(案)	10/4 第2回小委員会 ・ 見学会 京大宇治川水理実験所 御池地下駐車場 ・ 話題提供・小林委員 リスクとリスクマネジメント ・ 今後の委員会活動	10/16 平成14年度 第2回小委員会 ・ 活動方針について	8/30 論文・報告集編集小委員会 ・ 論文採否通知発送	7/1 第3回実行委員会 ・ パネルディスカッション企画 ・ 候補者選定 ・ 見学会候補地選定	
11/12 幹事会企画会議 ・ 委員の決定方法 ・ HP管理について	10/23 (新)第1回 小委員会 ・ 新規研究活動(案)	10/23 (新)第1回 小委員会 ・ 新規研究活動(案)	10/8 第2回小委員会 ・ 講演 市原茂 委員 視覚と聴覚の交互作用について	12/12 (仮) 土木学会札幌大会報告 ・ 研究活動計画について	9/5 第4回実行委員会 ・ 査読付論文採否状況 ・ プログラム編成 ・ 会誌原稿作成 ・ パネルディスカッション企画	8/30 論文・報告集編集小委員会 ・ 論文採否通知発送	
12/17 平成14年度第1回幹事会 ・ 各小委員会活動報告 ・ 内規の改正について ・ 受託研究費の配分ルール ・ 予算について	12/17 平成14年度第1回幹事会 ・ 各小委員会活動報告 ・ 内規の改正について ・ 受託研究費の配分ルール ・ 予算について	12/下旬 第2回 小委員会(予定) ・ 公民協力について ・ 事例研究	12/6 (仮) 第3回小委員会 ・ 話題提供: 未定 都市型水害対策 ・ 話題提供: 未定 バリアフリー ・ 今後の委員会活動	12/12 (仮) 土木学会札幌大会報告 ・ 研究活動計画について	10/31 第5回実行委員会 ・ ポスター最終確認 ・ 司会・コメントデータ決定	9/5 第4回実行委員会 ・ 査読付論文採否状況 ・ プログラム編成 ・ 会誌原稿作成 ・ パネルディスカッション企画	
				12/21 (仮) 第3回小委員会	12/17 平成14年度 第3回小委員会 ・ 活動方針について	12/17 第6回実行委員会 ・ 役割分担等最終確認 (予定) 2003.1.16見学会開催 17シンポジウム開催	

*()内の委員会名は平成13年度までの研究委員会名